

第27期第2回常任理事会議事録

日時：1992年11月16日 13時30分～18時50分

場所：気象庁内気象学会事務室

出席者：浅井、岩崎、大西、小倉、木田、関口、竹内、
中井、中村、新田、藤谷、村上、以上12名

議事

1 第27期第2回理事会議事録の確認

一部修正のうえ承認。

2 各委員会からの報告及び審議

庶務…後援等名義使用依頼4件について承認。外国滞在会員の年会費請求を11月2日に完了。「天気」編集書記の後任（大井戸和子氏）研修中。

会計…1992年9月、10月収支計算報告。秋季大会（札幌）の収支報告。

天気…11月号の内容及び12月号、来年1月号の予定を報告。新表紙のデザイン確定し、来年1月号からこれに変更。IAMAP講演募集を12月にカラーページで掲載。

集誌…70巻6号の内容の報告（14編）。文部省補助金申請完了。最近の投稿数の状況報告に基づき、学位論文や気象庁職員などからの投稿を促進するなどの投稿数増加策について意見交換。

気象研究ノート…第175号を10月発行。第176、177号を印刷中。

教育と普及…来年の夏季大学の筑波開催を検討中。夏季大学テキスト好評につき550部増刷。「教養の気象学」の全面改訂を計画中。11月16日に気象審議会18号答申に関連して、気象庁から提出される気象データの利用者などを中心にした「気象事業振興協議会」が開催された。気象学会は技能検定制度との関連でオブザーバー参加。

国際学術交流…下半期の助成申請は2件2名。新設のアフリカ気象学会主催の第1回国際会議（ナイロビ）へは、篠田会員（都立大）を学会代表として派遣。依頼のあったアフリカ気象学会への財政援助は見送り。

IAMAP…講演要旨集等の印刷経費等に対する日本船舶振興会への補助金申請を提出した。今後、資料要求等には中村、中井、新田の各理事が対応。

3 会員の新規加入等について

個人11名、団体1の入会を承認。個人2名の退会の報告。

4 第27期評議員の選任と評議員会の開催について

残されていた1名を承認。10名の新評議員に理事長から委嘱する手続きを開始する。評議員会の開催は来年2月3、4、5日のなかから選定する。

5 大会の運営について

会計担当理事から提出された原案をもとに審議。「予約受付」・「当日受付」を併用することを承認。大会経費については、会場費・設備機材費・運営費・シンポジウム経費に限り、実費（上限あり）を学会本部から大会事務局へ交付することを承認。大会参加費の値上げについては、学会財政の全体的なバランスを考慮する必要があるとの意見が多く、来年の春季大会からの値上げは見送り、継続審議とする。

6 1992年度会計収支見直しについて

公益部門、収益部門について見直しを報告。公益部門はほぼ予算通り。収益部門全体として赤字で推移。

7 理事体制の見直しについて

以下の基本点が確認された。27名の理事のうち、22名を選挙で選出し（選挙理事）、選挙理事の推薦で5名の理事（委嘱理事）を総会の信任を経て委嘱できるものとする。委嘱理事は選挙理事と同格とするが、理事長、副理事長（現在の理事長代理）は選挙理事から選出する。選挙理事は各支部2名（沖縄1名）の地方区理事13名と、全国区理事9名とする。

この基本線に沿い、総合計画担当理事が定款等の改正案を作成し、次回常任理事会に諮る。